

超音波探傷試験 II 問題集 2019 正誤表 (Ver. 8)

2021 年 4 月 6 日

頁	章	行, 問題番号	誤	正
9	2	問 2.1.4	$\rho$ : 比重	$\rho$ : <b>密度</b>
18	2	問 2.3.3 問題文	次の文は, 斜角探傷における試験体裏面の <b>角部</b> での反射損失の・・・	次の文は, 斜角探傷における試験体 <b>裏面</b> での反射損失の・・・
41	2	問 2.5.27 問題文	・・・小数点以下第 <b>2</b> 位を四捨五入せよ。	・・・小数点以下第 <b>4</b> 位を四捨五入せよ。
			・・・探傷面の伝達損失及び底面での反射損失をそれぞれ <b>2.5dB/回</b> , <b>1.2dB/回</b> とすると・・・	・・・ <b>探傷面及び底面</b> での反射損失をそれぞれ <b>2.5dB/回</b> , <b>1.2dB/回</b> とすると・・・
47	2	上 13 行目	2.3.3 d	2.3.3 <b>c</b>
47	2	上 14 行目	2.3.7 c	2.3.7 <b>b</b>
47	2	上 14 行目	2.3.8 c	2.3.8 <b>d</b>
100	4	上 1 行目	問題文 次の文は, JIS G 0801 で規定する・・・	次の文は, <b>JIS G 0584</b> で規定する・・・
110	4	下 3 行目	4.4.1 a	4.4.1 <b>b</b>
141	5	問 5.4.3	問題文 JIS G 0801 の適用範囲は, 原子炉, [1] 及び圧力容器などに使用する厚さ 6mm 以上の高品質 [2] 鋼板 (ただし, ステンレス鋼を除く) の超音波探傷検査方法について規定している。 [2] a) リムド b) キルド c) セミキルド d) フェライト	JIS G 0801 の適用範囲は, 原子炉, [1] 及び圧力容器などに使用する厚さ 6mm 以上, <b>300mm 以下の炭素鋼又は合金鋼</b> (ただし, ステンレス鋼を除く) の鋼板に対する <b>自動又は手動による</b> 超音波探傷検査方法について規定している。 <b>解答群 [2] 項を削除</b>
145	5	下 5 行目	5.4.3 [1] c [2] b	5.4.3 [1] c <del>[2] b</del>
183	6	下 6 行目	6.5.16 c	6.5.16 <b>a</b>
186	7	問 7.1.4	b) STB-A2 の $\phi 4$ mm, 深さ 4 mm のエコー高さより 6 dB 低いエコーまでを検出している。	b) STB-A2 の, $\phi 4 \downarrow 4$ mm ( $\phi 4$ mm, 深さ 4 mm) の <b>エコー高さの - 6 dB を超えるエコー</b> を検出している。